

24年間の主な実績

- ①船橋方式と言われている弁当と給食の選択、メニューの選択、ランチルームを設置した中学校給食方式を提言し実現しました。(平成5年)
- ②父母等が運営する「学童保育」の劣悪な実態を何度も議会で取り上げ、その公設・公営化を求め「放課後ルーム」として実現しました。(平成11年)
- ③子ども医療費の助成拡大を求める1,450人の署名提出(平成21年3月議会)や議会でも度々取り上げ、中学3年生までの助成を実現しました。(平成25年)
- ④市内各地のマンション紛争を住民と闘い、高層マンション建設を規制する「絶対高さ制限」制度を提言し実現しました。(平成22年2月)
- ⑤平成19年当時県内最低レベルであった学校校舎の耐震化の実態を指摘し、その後も議会の度に取り上げ、27年度末までに完了させることができました。
- ⑥平成18年2月に松が丘バス通りで小学校1年生の児童がバスに跳ねられた痛ましい事故を契機に道路・歩道の整備を促進させ、28年度に完成予定。
- ⑦北習志野駅と飯山満駅から医療センターへの路線バス試験運行を平成25年6月から実現しました。
- ⑧母子家庭や生活保護世帯など学習環境に恵まれない子どもたちへの学習支援の必要性を訴え平成26年度に実現しました。
- ⑨松が丘地域の洪水緊急対策として、高根木戸近隣公園交差点の配水管の敷設替え、集水桝の増設を実現しました。(平成23年)
- ⑩福島第一原発事故による放射線の測定を市より先に実施し、その結果を基に市内小中学校、保育園、公園、通学路など市内全域での放射線の定期測定を求め実現しました。(平成23年)

浦田秀夫の決意



皆様方の暖かいご支援により6期24年間に渡り、市議会議員を努めさせていただき本当にありがとうございます。

さて、来年4月の市議会選挙、7期目に挑戦することを決意しました。

を決意しました。

例えば4年前、私たちは東日本大震災と福島第一原発事故とこれまで経験したことのない未曾有の大災害、大惨事を経験しました。

この4年間は、この大震災・原発事故を教訓に大震災に備えたまちづくり、脱原発・再生可能エネルギーの導入・普及を図り、少子高齢化社会を迎える中で、子育て支援、介護・医療について全力で取り組んできました。

市民の皆さんの思い、願いを市政に届け、カタチにしてきました。

これからも皆さんの思い、願い、日々の生活に寄り添いながら、住んでよかったと言える船橋市をご一緒に実現します。

そして、集団的自衛権の行使を許さず、憲法9条を守り、子どもや孫たちに戦争のない平和な日本を残していきたいと思っています。

そのために、もう一踏ん張りしたいと思えます。どうぞ、今回も皆様の暖かいご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

船橋市松が丘4-31-5 電話047-466-6019

メール urata.hideo.1950@gmail.com

ブログ [浦田秀夫で検索](#)

子育て・医療・介護・防災に
全力で取り組んでいます



船橋市議会議員（市民派無所属）

う ら た ひ で お
浦田秀夫

1950年生まれ、千葉県安房郡鋸南町出身
元NTT（旧電電公社）社員

1987年船橋市議会選挙で初当選現在6期目
現在 市議会会派「市民社会ネット」代表

船橋・憲法を生かす会代表委員

清和町会（松が丘）会長

高根木戸中央通り商店会顧問

後援会討議資料